

新型コロナ感染予防対策システムの無償支援を開始

～病院向け「EPARKで診察まち」のLINE呼出し機能と必要端末を3月2日から無償提供開始～

病院向けにLINEを活用した順番まち呼出しシステムを手掛ける、株式会社ホスピタルヘルスケア（本社：東京都港区、代表取締役：一木哲郎）は、LINEアプリとして動作する診察呼び出しシステム「EPARKで診察まち」の機能の一部を2020年3月2日より無償提供いたします。

< 無償提供の背景 >

株式会社ホスピタルヘルスケアは、「すべての病院の役に立つヘルスケアの製品やICTサービスを提供する」という理念のもと、グループ会社である株式会社EPARKとともに、全国約400の病院に対し、様々なICTソリューションの提供を行っております。

現在、新型コロナウイルスによる感染症の拡大が進む中、病院の待合室における感染予防対策は、重要な社会課題となっています。そこで、病院における感染予防対策および感染者拡大防止の一助となればとの思いから、病院向けLINE呼出しシステム「EPARKで診察まち」において、期間限定で「新型コロナウイルス感染予防_完全無償プラン」をリリースいたします。

< 本サービスについて >

- ・サービス名 : 「EPARKで診察まち」
- ・プラン名 : 新型コロナ感染予防対策支援 無償プラン
- ・主な機能 : LINEアプリとして動作する診察まち呼出しシステム（クラウド型）
- ・提供端末 : 卓上型小型発券機
発券アプリインストール済タブレット PC（iPad セルラーモデル）
- ・提供サービス : 病院スタッフへのシステム操作説明（2時間）
患者へのサービス提供開始時の患者様サポート（2日間）
- ・料金 : 無償
- ・対象 : 病院、医療機関、その他ご相談
- ・提供エリア : 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、その他ご相談
- ・無償提供期間 : 2020年3月2日～2020年3月31日
※新型コロナの収束状況次第で延長いたします。

< 本サービスの導入による効果 >

- ・患者：スマホの LINE アプリに呼出がかかるため、院外で待つことができ、感染リスクを軽減できる。
- ・患者：待ち時間のストレスを軽減、待ち時間の有効活用をすることが出来る。
- ・病院：待合室の混雑を緩和することが出来る。
- ・病院：待合室の混雑に伴う感染リスクと対応時間を軽減できる。
- ・共通：使い慣れた LINE アプリを使用する為、病院と患者双方の学習コストがかからない。

< 開発元 >

- ・商号 : 株式会社 EPARK
- ・URL : <https://epark.co.jp/>
- ・本社 : 〒170-0013 東京都豊島区東池袋一丁目 25-8 タカセビル
- ・設立 : 2007 年 4 月 13 日
- ・資本金 : 101 億 2,035 万 7,000 円
- ・従業員数 : 1,200 人 ※2019 年 3 月末時点

< 販売元・お問い合わせ先 >

- ・商号 : 株式会社ホスピタルヘルスケア
- ・URL : <https://www.hospital-healthcare.co.jp/>
- ・主要株主 : EPARK グループ、SBI グループ運営ファンド
- ・本社 : 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 1F
- ・設立 : 2018 年 12 月 17 日
- ・払込資本 : 10 億円 (資本金 7 億 5 千万円 ※準備金含む)
- ・電話番号 : 03-6680-9970